

平成 26 年度 保守検査ミニシンポジウム開催案内

主催： 一般社団法人 日本非破壊検査協会 保守検査部門

日時： 平成26年7月4日（金） 10:25～17:05

会場： 大田区産業プラザ (Pio)
東京都大田区南蒲田1-20-20

参加費：	保守検査部門登録団体会員	無 料 (資料1冊を含む)
	保守検査部門登録個人会員	
	登壇者・座長	
	上記以外の方	2,000 円 (資料1冊を含む)

プログラム

開会挨拶 保守検査部門主査 津田 浩 ((独) 産業技術総合研究所)

(10:25～10:30)

座長 畠中宏明 ((株)IHI)

《一般講演1》

1. 3D 計測装置を使った腐食減肉の供用適正評価

(10:30～11:00)

(株)セイコーウェーブ ○新村 稔

《一般講演2》

2. ACM センサで何が分かるのかー原理と最新事例からー

(11:00～11:30)

(株)シュリンクス ○鈴木智康

座長 津田 浩 ((独) 産業技術総合研究所)

《特別講演1》

「社会インフラの維持管理と非破壊検査」

(11:30～12:30)

東京工業大学 ○廣瀬士一

休 憩(12:30～13:30)

座長 今川幸久 (新日本非破壊検査(株))

《新進賞セッション》

① 加速度センサによる橋梁モニタリング

(13:30～13:50)

東京理科大学 ○野元隆彬、荻原慎二
産業技術総合研究所 津田 浩、李 志遠

② 3極磁化器を用いたBHN測定システムの構築

(13:50～14:10)

横浜国立大学 ○飯田 直、笠井尚哉

③ 経年化設備で生じた腐食の原因検討と対応

(14:10～14:30)

三菱化学(株) ○矢吹順平

④ 超音波による鋼-コンクリート複合構造物のコンクリート未充填検出技術の開発

(14:30~14:50)

(株)IHI ○柳原有紗、畠中宏明
(株)IHI インフラシステム 戸田勝哉、中村善彦

休 憩(14:50~15:00)

座長 笠井尚哉 (横浜国立大学)

《一般講演 3》

3. X線回折による塑性ひずみ測定技術の開発

(15:00~15:30)

(一財) 発電設備技術検査協会 ○水野亮二、西川 聡、古川 敬
金沢大学 佐々木敏彦
富山大学 三原 毅

《一般講演 4》

4. Θプローブを用いたき裂発生へのモニタリングにおける試験周波数の影響について

(15:30~16:00)

関東学院大学 ○関野晃一

《特別講演 2》

「化学プラントの安全化を考える」

(16:00~17:00)

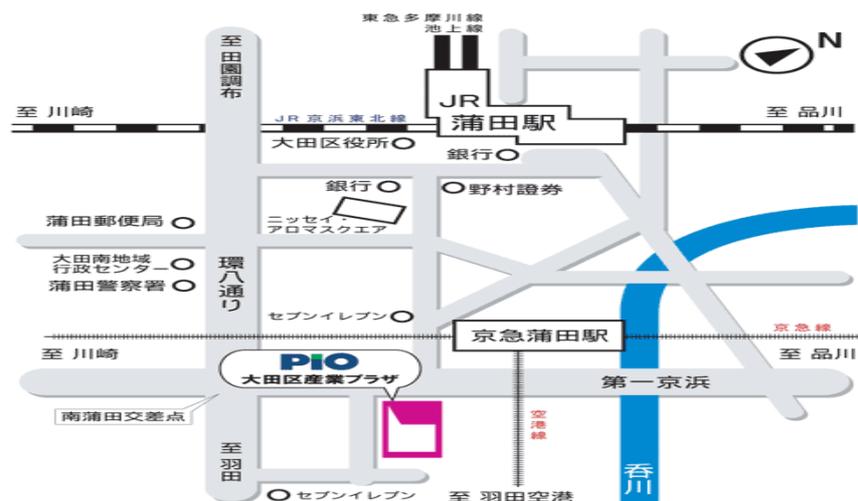
東京大学 ○田村昌三

閉会挨拶

(17:00~17:05)

*登壇者・座長・その他はやむを得ない事情により変更になる場合があります。

【会場案内図】



(アクセス)

- 京浜急行線 京急蒲田駅東口より徒歩 3 分
- JR 京浜東北線、東急池上・多摩川線 蒲田駅東口より徒歩 12 分